

# 防振マウント

スピーカーは、電気信号によりボイスコイルに駆動振動が発生しコーン紙を動かし音として空間に発せられる。そのときにコーン紙の振動の反作用がスピーカーユニットフレームに加わりスピーカーボックスのバッフル面を振動させてしまう。そのボックスバッフル面の振動とコーン紙の振動が合成されるため本来の電気信号通りの音として空間に発せられない。そこでラスクの防振マウントをスピーカーユニットとスピーカーボックスとの間にセットししっかり締め付けることにより反作用の振動応力をラスクにより吸収する。そうすると下記グラフのように低域成分が上昇しスピーカーの特性がフラットに近づく様になり中高域がクリアーに聞こえボイスレベルも安定する。このような傾向をグラフは示しています。



UREI Model 811B 周波数特性

